

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
-------------------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	5 人	2 人	1人	12 人

前回の改善計画	シフト勤務により各業務の開始時間も異なるが、出勤職員が集まれる時間を検討しミーティングを実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務改善を行い夜勤者の出勤時間に合わせ夕方17:00にミーティングが行われている。新規利用者の基本情報や利用状況等、職員間で情報共有及び確認が行われている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	5	2	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	5	1	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	6	2	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	6	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②利用開始前にケアマネと介護職員がご自宅に伺い情報収集している。新規のお客様情報はミーティングを通し職員間で共有している。サービス開始前に介護計画書を作成し支援内容をわかり易く説明し承諾いただいている。 ③利用開始されたばかりのお客様には、安心して過ごしていただけるよう職員が配席や声かけをまめに行う等の配慮をしている。 ④連絡帳や電話でのご相談には速やかに対応している。また、送迎時のご家族からの言葉はしっかり受け止め対応している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①当日のミーティングに参加している職員は情報の共有ができているが、参加できなかった職員への周知は十分ではない。 ③新規のお客様に対しての気配り及び声かけは心掛けているが、会話が上手くつながらないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
会議やミーティングに参加できない職員への情報伝達の仕組みを見直し、職員全員が情報共有できるように取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	6 人	2 人	1 人	12 人

前回の改善計画
実践した内容を発信する時間が確保できていないため、記録や申し送りノートでの報告となっている。即時の対応が必要なケースもあることから、夕方のミーティング時間が確保できるように業務の見直し・改善について検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
業務改善を行い夜勤者の出勤時間に合わせ、毎日17:00にミーティングが行われている。お客様の状況報告やケアプランの変更等の情報伝達の間となっている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	8	2	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	8	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	8	2	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	6	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③本人の目標はケアプランから把握できている。本人のニーズもケアプランに反映されているので、プランに沿った関わりが持っている。 ④ミーティングでケアプランの実施状況は報告されている。職員個々の視点で発言しプランの見直しにつなげられている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①②お客様すべての目標は把握できていない。 ③実践された支援・できなかった支援についてはケアプラン実施表に記録されているが、できなかった支援についての記録が薄い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
お客様個々のケアプラン実施記録表に「小規模多機能計画書」は綴られているが、「居宅サービス計画書」個人ファイルに綴られている。毎日記録する個別の実施記録表に「居宅サービス計画書」も併せて綴り職員が本人の目標を周知できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
------------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	2 人	1 人	12 人

前回の改善計画
利用前の暮らし方については、利用後も日常会話の中や訪問時のご本人及びご家族から収集できた情報を職員で共有し記録におとししていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用前の生活については、新規受け入れ時のカンファレンスでケアマネから伝達できている。参加できなかった職員は職員連絡ノートから情報収集し新規利用者ファイルを確認している。利用後に収集した健康状態や生活の変化はミーティングや会議で共有し必要に応じてケアプランに反映し対応している。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	8	4	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	3	2	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	6	1	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	4	2	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	6	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②③④ご本人の状況に合わせた適切な支援がケアプランに反映され、それに沿った支援が行われている。また、利用当日の体調変化やいつもと違う様子は職員間で情報共有し柔軟な対応ができています。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①以前の暮らし方は、契約時のアセスメントで生活歴等必要な情報収集を行い個人ファイルに綴られているが、職員全員が10個以上の把握はできていないと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個人ファイルに綴られているアセスメントシートをお客様個々のケアプラン実施表に綴り、職員が確認できるようにしていく。介護認定の更新時及び変更・追記などがあった場合、随時最新のアセスメントシートに差し替えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
---------------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	6 人	2 人	2 人	12 人

前回の改善計画	ご本人がどのように過ごされているかについては、ご本人やご家族に様子をうかがえるようにお声かけしていく。必要に応じ、訪問サービスの導入も検討していく。地域資源については民生委員や地域包括から情報収集し、必要なお客様はプランに盛り込んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	独居及び日中独居のお客様は、地域包括と連携を取りながら地域の有償ボランティアなどの活用や訪問のサービス導入につなげられている。介護タクシーの利用から有償ボランティアに変更したことにより、ご家族の経済的負担も軽減することができた。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	5	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	3	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	5	5	2	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	3	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②③施設ご利用の様子は連絡帳に詳しく記入しご家族に伝えている。また、ご本人の自宅での様子は送迎時や連絡帳を通してご家族が職員に伝えて下さることで、自宅での生活の様子が把握できケアにつなげられている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①ご本人の生活スタイルはアセスメントシートでほぼ把握することができているが、ご家族以外の人間関係などは理解できていない。 ④地域の社会資源・民生委員などは、ほとんどの介護職員がわからなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の社会資源については、地域包括支援センターで発行されている「みかじま暮らしの便利帳」を活用し、会議の中で職員周知を図る。また、個人の支援で活用できる資源はケアプランに追記していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
----------------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	6 人	3 人	1 人	12 人

前回の改善計画	ボランティアなどの地域資源については十分な情報収集に至っていないので地域包括支援センターや市役所に協力をいただき把握に努めたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源については、十分な情報収集に至らず把握できていない。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	4	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5	1	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	7	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	7	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>②④ニーズを踏まえ臨機応変に「通い」「泊り」「訪問」のサービスが利用できるように対応している。ご本人、ご家族も含めた状況やニーズに応えられるように柔軟な対応・支援に努めている。</p> <p>③ご本人の状態の変化については、申し送りやミーティングで情報共有しその日・その時の状態にあったケアにつなげられている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①地域の資源を活用した支援を心がけているが、計画書に位置づけされているお客様は独居の方だけになっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域資源については十分な情報収集、職員の周知に至っていない。地域包括支援センターや市役所の協力をいただきながら地域資源を把握し、必要なお客様には居宅サービス計画書・介護計画書に反映させていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
----------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	1 人	4 人	12 人

前回の改善計画	事業所の防災訓練への参加依頼は、自治会及び地域住民に呼びかけをしているが参加していただけていない。地域の防災訓練には事業所として参加させていただけるように今後も自治体に働きかけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	平成28年度、地域の防災訓練は事業所として参加できた。今年度の防災訓練日程は自治体から連絡をいただき9/2参加予定。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	5	2	3	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	4	0	5	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	4	1	4	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	4	1	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①②サービス担当者会議を通し各サービス機関との連携は図れている。地域包括支援センター主催の地域ケア会議に参加し、自治体との関わりは保っている。</p> <p>③④近隣の小学校の総合学習の場として毎年児童が来訪している。また、小学校行事のふれあい祭りに事業所として参加させていただいている。自治会の祭りでは子供神輿の給水所として協力している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>②③事業所として地域活動へは積極的に参加しているが、介護職員が参加できていないため職員への周知ができていない。</p> <p>④認知症カフェを毎月開催しているが、地域への周知が弱く一般の方の参加がない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域行事や防災訓練の参加状況は朝礼で報告し各部署で周知徹底を図る。また、地域の活動に介護職員が参加する機会を設けていく。認知症カフェについては、公民館掲示板の活用及び商業店舗への掲示を継続。郵便局かもめーるとホームページを活用し地域への周知に努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

7. 運営	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
-------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	4 人	3 人	1 人	12 人

前回の改善計画	新人職員を含め職員からの発言が少ない状況から会議体だけではなく、日々の業務・申し送り等でも必要な情報や気づきを発言できるように職場環境を変えていく。先輩職員から話しやすい雰囲気を作り聞く姿勢を持つことを心がけていく。定期的に個人面談を行い意見を引き出せるように取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議体の見直しを行い、管理者主体から職員主体の会議となるように議長・書記を当番制に改善したことで現場での問題点が議題にあがるようになり職員の発言が増えている。申し送りやミーティングも当日の責任番が主体となり進めることで職員の発言も増えている。職員の面談も定期的に行い、個々の意見を引き出すことができている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6	5	1	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	4	3	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	6	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	4	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①②毎月の部署会議、議長・書記を介護職で当番制に変更したことにより会議の雰囲気も変わり職員の発言も増えてきている。お客様・ご家族の意見がいただけるように正面玄関に意見箱を設置している。また、毎年顧客満足度アンケートを配布し、お客様・ご家族からご意見をいただき、集計結果を配布及び掲示している。改善点については改善策を検討しその結果をお客様・ご家族に配布・事業所内に掲示している。</p> <p>④地域の医療・介護が協同して実施される「みかじま健康まつり」や地域活動の「認知症SOS徘徊訓練」「地域防災訓練」に毎年参加できている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③地域の意見は運営推進委員会に参加して下さる方1名からいただいているが、他、地域住民の方々の参加がないので事業所運営に反映できているとは言えない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>事業所のイベントや行事はポスターやポストイン・ブログなどを活用し地域の方々をお誘いしていく。地域と顔なじみの関係が築けるように今後も地域活動へは積極的に参加していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
-----------------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	1 人	1 人	12 人

前回の改善計画	地域連絡会は開催時間が遅いため参加職員が限られている状況はあるが、今後は勤務調整をし介護職員が参加できる機会を設けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域連絡会への介護職員参加の取り組みは、家庭事情や勤務都合から達成できていない。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	4	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	4	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	5	0	4	3	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	3	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①②法人の年間研修計画が年度初めにあげられ、それに沿って研修が行われている。職員のスキルアップを目的に法人の教育研修システムに則り、計画的に職員を輩出している。また、介護福祉士資格取得への支援として「KOYAMACollege」を開講している。今年度は1名の職員が受講している。</p> <p>④リスクマネジメントへの取り組みはリスク委員会が中心となり、インシデントアクシデント報告書の提出・集計・分析・改善・評価のサイクルで各部署が毎月データ化し会議で報告している。事故の傾向を把握し、事故予防に努めている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③地域連絡会への参加は限られた職員のみ参加となっている。また、事業所として参加していることを職員が知らない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域連絡会は介護職の参加が困難なため現状維持とする。但し、参加した職員は地域連絡会の内容を報告、伝達し職員間での共有に努める。</p>	



(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 7月 31日 ( 18:30~19:30)
------------------	-----	------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	中野・鈴木・白川・三上・望月・石井・元松・宮寺
--------------	------	-------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	5 人	0 人	0 人	12 人

前回の改善計画	成年後見制度についてわからないと回答した職員も多いことから、外部研修や施設内勉強会等を活用し学ぶ機会を設けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度の勉強会は研修担当の介護支援専門員が交代となり、実施することができなかった。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	8	4	0	0	12
③	プライバシーが守られている	8	4	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	4	2	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	4	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②身体拘束・高齢者虐待は委員会は法人及びしせつで委員会を設置しており、防止に向けたマニュアル、研修を全職員を対象に行っている。 ③⑤職員全員がプライバシーに配慮したケアの実践ができている。個人情報の管理については、リスク委員会が主体となり個人情報保護の勉強会を開催している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
④現在、成年後見制度に該当するお客様がいるので職員は活用できていると思っている。成年後見制度自体の理解はほとんどできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度の施設内勉強会は、担当を社会福祉士有資格者とし12月に予定している。外部研修については、研修情報を随時確認しながら職員を輩出していく。	